平成26年度採択

タッチパネル用新世代樹脂複合板材の曲線成形切断技術の開発 法認定中小企業名(福岡県) 主たる技術:株式会社 ファインテック

・現在市場に急速に普及したタッチパネルに用られる新世代樹脂複合板材は、高品位化に伴い透過性に優れた硬いフィルムに変化している。現在この加工は非常に生産性が悪いインパルスレーザー加工が主流で、生産性が低く高価な部品となっている。これを生産性を10倍にできる超硬製の曲線形状を含む抜型の開発に成功した。

研究開発の成果

- ■曲線成形用切断刃の高精度加工技術 の開発
- ・直線刃で成形できていた刃先先端R0.1µm±50nmを曲線刃刃 先でも実現

特殊研削盤で小径軸付砥石や特殊砥石を用い実現

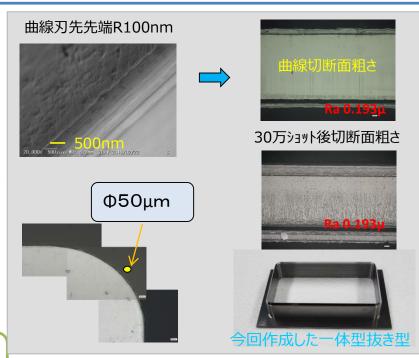
- ■曲線成形用切断刃の刃先形状設計の開発
- ・PETベース多層フィルム30万ショット後の切断面粗さRa0.25μmで検証
- ■切断面横のシワ・クラック0.1mm以下及び生産性ワンプレス 0.3秒で12丁取りも開発(0.025秒/1枚)

研究体制

事業管理機関:九州産業技術センター

法認定中小企業:株式会社 ファインテック、長崎大学、

理化学研究所



当該研究開発の連絡窓口

株式会社ファインテック技術開発部山内克彦

E-mail: k-yamauchi@f-finetec.co.jp

電話番号:0944-73-0877